



上島町

議会だより

No. 4

2006年7月

編集 上島町議会広報編集委員会

発行 上島町議会

〒794-2592 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削210番地 TEL 0897-77-2500



上島架橋（生名橋）起工式典

(写真 前列左より加戸知事、上村町長、田窪議長、新川副議長)

主な内容

- 一般質問 2P
- 上島架橋（生名橋） 4P
- 議会の活動 8P

一般質問

3月10日に開催された第1回定例会において、7名の議員が一般質問を行いました。

質問内容と答弁の要旨は次のとおりです。

(掲載の順序は質問順で、記事の内容は基本的には質問議員が編集しています。)

濱田勝祐議員



各庁舎前に使用済みの乾電池入れを設置しては

Q 現在の所町民からは乾電池入れの要望は担当窓口には届いていません。又庁舎前にゴミ箱の様な物を設置しますと違うゴミを入れる事も考えられる又分別するのに時間がかかるなど考えあわずと現在の所考えてない。各支所については必要と思われれば対応していただきたい。

A (町長)

屋外になると閉庁後乾電池以外の物を入れる可能性もあり庁舎内に設置出来るか協議したい。

Q 乾電池入れを設置すれば他のゴミが入るから手間がかかるか後向きで考えていけば新しい事は何も出来ない住民の皆様を信じる事が大切であり海とか畑に入られるよりは、よいのではないかと。粗大ゴミ問題では有料になると畑や海に捨てられるのではないかと質問があった時我々は住

民を信じていますと言われた乾電池入れについても最初からゴミを入れられる事を考えるのではなく粗大ゴミの時には住民を信用した。今回の件も住民の常識を信じて欲しい。

各地区に移動図書

(ビデオテープも含む)は出来ないか

か

Q 図書テープを一人でも多くの住民に利用

していただき見識知識を高めていただく為、弓削にある本を生名へ、それから岩城、魚島に運んでいただき(又逆の場合も含む)本に興味を持って住むは大変ありがたいと思われが。

A (教育課長)

図書の巡回サービスにつきましては住民の方の利用頻度、運搬に要する費用図書の管理など問題や移動図書サービスを実施している

他の地区の実態を踏まえると実施はむづかしい。しかし図書の貸出しサービスにつきましては公民館を通じて愛媛県立図書館から色々な分野、新刊など、貸し出しを受ける制度がある。ビデオテープは貸し出しリストがありリストに基づいて各支所又は公民館にリストを配布して借りたいテープがあれば申し込み用紙により、支所に勤務する職員から通勤時にテープを届けるシステムにすれば要望に答えられると思う。テープにつきましては平成18年度から実施する方向で検討したい。

平山和昭議員



ゴミ処理有料化とその施行に至るプロセスについて

Q 本年4月1日発効

予定の「改正上島町廃棄物処理及び環境美化に関する条例」に関し、担当部署は、町民に対する説明責任を十分に果たしていないのではないかと。理事者は条例の一部改正も含め半年ないし1年間の期限付移行期間を設け、現行



ごみ袋を現行条例の条件で極力使い切るよう全町民の協力を求め、漸次新たな制度へ移行すべきではないか。理事者の考えを問う。

A (町長)

ごみ処理有料化については手続上は特に問題のない条例ではある

が、議会あるいは地区長会から「町民の理解が十分得られないまま4月1日に燃やせるごみの指定袋有料化部分の条例を施行すると混乱が発生する」との申し入れを重く受け止め、今議会に条例修正案を提出している。(注)燃やせるごみの指定袋は3ヶ月の移行期間を設け平成18年6月末日をもって、新しい条例にしたがい有料化とする。



上島町総合計画の進捗状況と計画が動き出す時期を問う

Q 上島町は合併して1年5ヶ月が経った。希望に満ちた将来ビジョンづくりを急ぐ必要がある。基本計画を発注しているコンサルタンの作業の進捗状況はどうなっているか。提出された計画を上島町で検討し、町民の意見が反映された希望のある総合計画として動き出すのはいつか。

A (企画情報課長)
本計画は世界に誇れるふるさとづくりに資するため、又住民の皆様と共に考え、作ることをコンセプトに現在

鋭意作業を進めておりますが、予定以上に時間を費やしている。今後は策定委員会、審議委員会住民フォーラムを経てまとめあげ、早ければ6月議会、遅くても9月議会にはお示しできる。

ゴミの出し方、新方式について尋ねる

Q 手持ちのごみ袋がなくなるまで使いたい。という話を多く聞いた。袋代が有料になるのではなくて、町のごみ処理費用の目安が袋代として示されていること

を理解していただく必要がある。新方式の実施時期がずれることを期待しているが、いずれにしても住民の皆様のご理解とご協力をいただくために、新方式の実施開始時期をできるだけ遅らせた方がよいと思うがどうか。

A (町長)
現在一般廃棄物の処理費用は平成16年度において年間2億5000万円に達しており、17年度はそれ以上に膨らむ予定。処理費用の有料化については皆様のご理解をいただきたい。



次世代育成支援行動計画に基づく取り組みを示せ

Q 安心して笑顔で暮らせる輝ける子育てを目標として、計画を策定した。基本目標は、保健・医療・福祉の連携による子育て、子育て支援。地域をあげての子育て、環境の整備。子育てに関する意識・啓発の推進をと定めて安心して子供を育てることのできる地域社会の形成を図り、地域福祉、社会保障、男女共同参画型など、子どもの社会性の向上及び自立を促進し、子育て環境を整備していきますと決めましたが、18年度の具体的な実施案を

お持ちですか。

A (住民課長)
昨年10月に子育て支援会議を立ち上げて現在まで3回の会議を開催しました。その結果を踏まえて、3月開催の支援会議が終わり次第町長に提言します。今考えていることは、出産時までと出産後の健診にかかる交通費につき助成するとか、育児教室の回数の問題等を一応検討しています。

公共下水道管の敷設できていない地域の対策を急げ

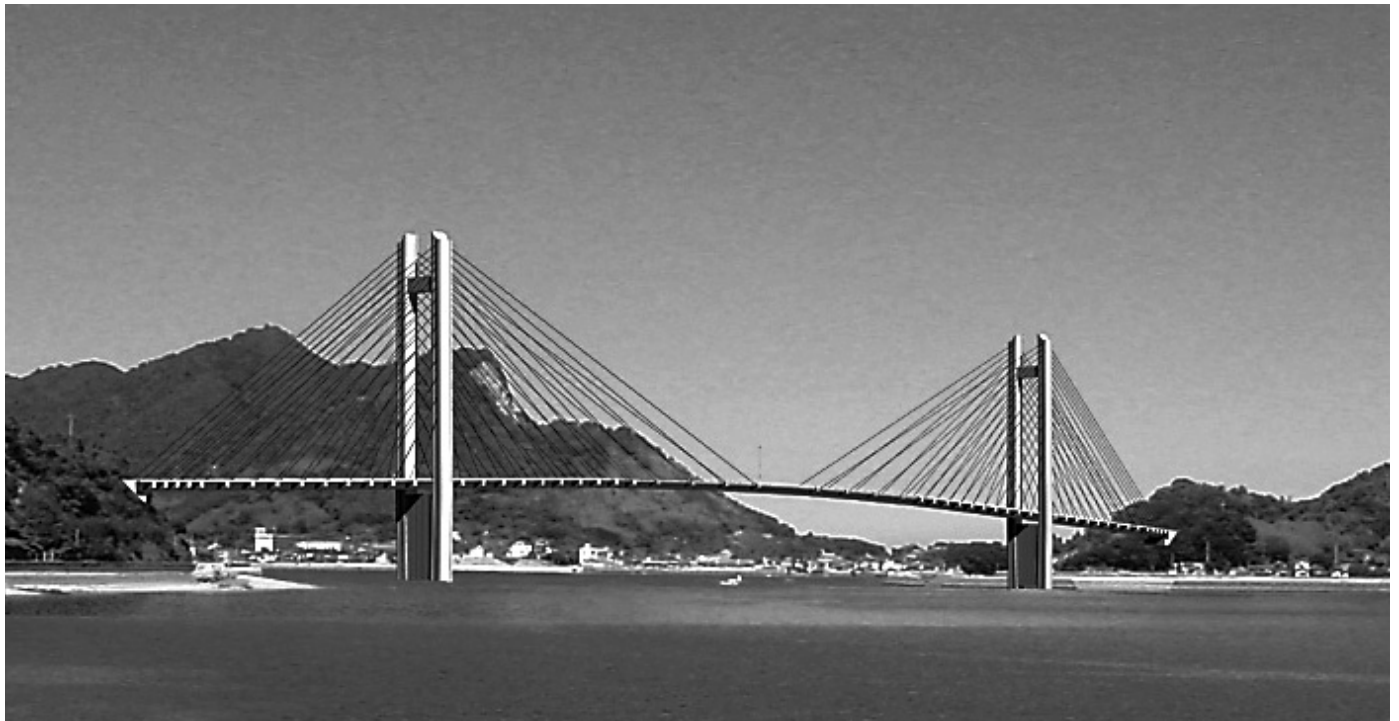
Q 町内公共下水道管埋設工事も計画に基づいて着々と進み、最終的な局面を迎えて供用開始できる地域も広範囲になりました。ところが地区ごとに部分的枝線が埋設されずにいまだ取り残されている世帯があります。今後の枝線埋設計画と将来的に公共下水道の

恩恵を受けることのできない世帯についてはどのような取組をしていきますか。

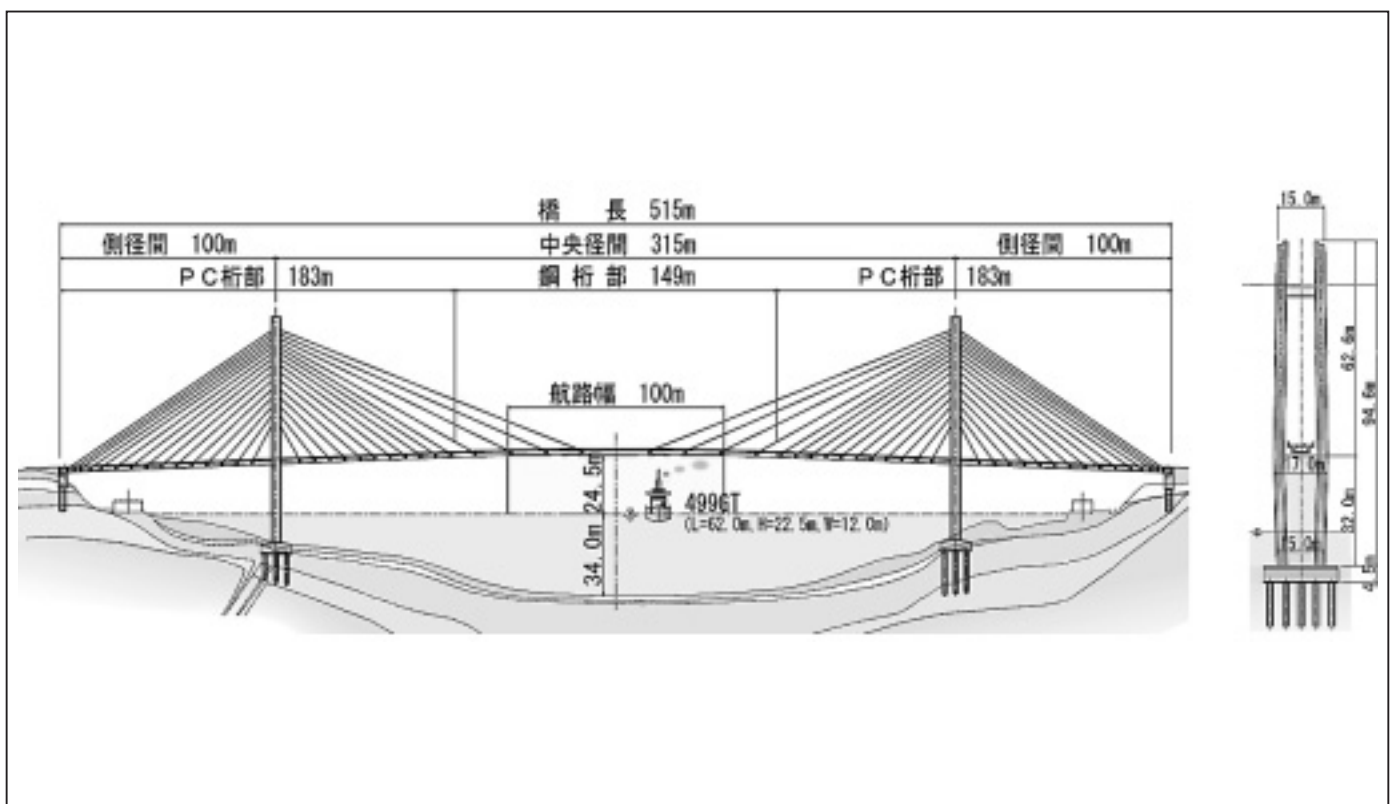
A (上下水道課長)
整備の手法としては、公共事業である公共下水道工事、農業集落排水施設整備事業、コミユニティ事業、市町村設置型浄化槽事業で整備していきまして、公共事業で整備できないところは単独事業で実施していきますから公共下水道の恩恵を受けない世帯はありません。生名地区は、18年度で公共下水道事業は完了し、19年度には、市町村設置型浄化槽事業整備ですべてが完了します。岩城地区の整備につきましても同様の方法で20年度には整備を完了したいと考えています。



生名橋



完成イメージ図



事業の概要

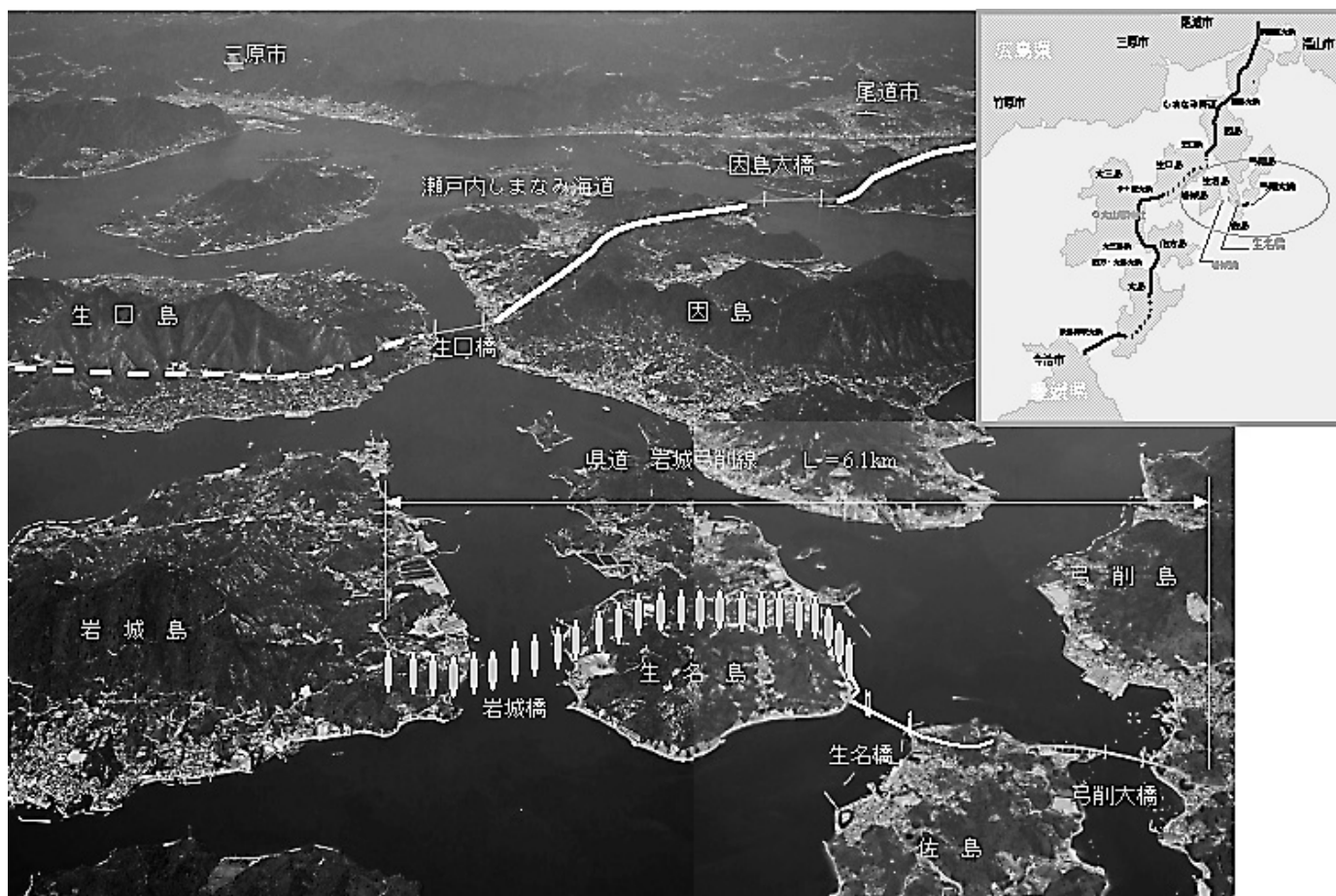
生名橋は、平成16年10月に全国でもまれな、離島同士の合併により誕生した上島町の生活基盤強化や産業の活性化を支援するために計画された上島架橋事業の中核となる事業の一つです。

上島架橋事業は、岩城島を起点に、生名島、佐島を經由し弓削島に至る県道岩城弓削線（延長約6.1km）の海峡部を、3つの長大橋で結ぶ事業であります。

このうち佐島と弓削島の海峡を結ぶ弓削大橋（橋長567m）は、平成8年3月に開通し供用を開始しています。

残る2橋（岩城橋、生名橋）のうち、生名島と佐島を結ぶ生名橋が平成16年度に事業化され、本年度から橋梁本体工事に着手することになりました。

○上島架橋計画概要図





岩城の区会長、 体育協会、文化 協会の助成金につ いて

Q 一般の区会長への町の説明会では現在各部落共に11万円が3万3千円と大巾減額となっており班長手当は増えているものの3分の2の区長の交替時期でもあり新区長の承認が必要との事で物別れとなったがどう対応するのか？

に合わせて積極的に活動しているが町長は見聞く話すをモットーにしているが住民の意見を尊重し話合って民主的に何を基準に助成金を定めたのか、所見を伺いたい。

A (町長)

一町一制度を基本に各種団体と協議を重ねている。補助金の支給団体は100に及び整合性について話合中です。

A (岩城総合支所長)

17年度は現状で予算化し助成した。岩城地区は2回区長会を開催。18年度は15名中10名が交代する事もあり新区長が決まり次第説明会を開く予定。

A (宮川教育課長)

弓削体協の施設使用料は免除になつていない。県大会には助成している。

ごみ焼却炉の建設 について

文化協会も19部会247名いてそれぞれ趣味

Q 弓削島におけるごみ焼却炉の建設について現在弓削島において解体処理中の焼却炉の跡に再建築するのか違う場所に移転して建築するのか。地区住民の承諾、環境アセスメントも必要になることや、省庁への補助金申請も早くからしないといけないことから、早期対応をする必要があるが、その点どうするのかお尋ねしたいと思います。

A (生活事業課長)

平成17年9月議会でも答弁したが、上島清掃センターの建設については平成18、19年度建設計画で旧弓削清掃センター跡地への計画となっている。平成17年度に補助金から交付金制度に変わったので事務処理上6月議会に修正予算を計上予定。瓶缶類は岩城クリーンセンターを利用する計画。

不燃物処理場は佐島、先田名後へ搬入す

る。生活環境アセスの結果を待つて8月中には設置届を提出予定。

原 博彦 議員



ごみ収集等に関する説明会について

Q 2月20日よりごみ収集等に関する地区別説明会が行われましたが、町民からどのような意見、要望が出たのか、また、それに対する対応は。

A (生活事業課長)

魚島、生名地区ではどういった取り扱いはするのかという質問が多く、弓削、岩城地区では今まで配布された袋を一定期間利用させてほしいとの要望が多くあった。

対応としてはこの後の議案等にも提案している。「古いごみ袋を

6月30日まで使用できる。」

6月9日(金)開催 (上島町)

愛媛県町村議会議長会定例会





ゴミの収集について

Q 公共料金など、色々統一されたが、魚島はほとんど恩恵を受けていない。他の地区では収集されているが、魚島では、今だ実行されていない。高齢者が、多い魚島では、ゴミの収集は切実な問題だと私は受け止めている。いい考えがあれば前向きな答弁を願う。

A (町長)

魚島、高井神地区は愛媛方式で、ゴミの焼却をやっている。その経費も莫大で、それを公共費用で賄っている。

A (魚島総合支所長)

婦人会、自治会長会で話し合いをしたが、

環境衛生面に問題があり、管理運営も自治会では難しい。

Q ゴミ箱を港務所、開発センターの下、井ノ浦、大木、高井神に各一ヶ所設置すれば。生ゴミも毎日回収しEM菌を利用すれば。

A (魚島総合支所長)

再度、団体等に話をするが、衛生面、環境に問題があるので、慎重に対応したい。

ニューおしまの乗降について

Q 9月定例会で、質問して以来、魚島、他の地区からも賛同の言葉あり。どうして町営の船に町民が乗れないのか。「じゃあニューおしまは赤字経営を続けるのですか。」と言う声もあり、今後の見通しについてお答え下さい。

A (魚島総合支所長)

航路延長の際、既存

航路業者の同意が必要で弓削く土生間の輸送はしない条件で、同意が得られた。規制緩和がされても、延長時の約束があり賛同が得られない。既存業者の情勢も、ほぼ変わらず、同意は、難しい。

Q ニューおしまの事ですが、一日でも早く弓削く土生間の乗降が出来るよう、運動をお願いしたい。



上島町体育協会設立総会



上島架橋（生名橋）起工式典

議会の傍聴について

議会の傍聴はどなたでもできます。

定例会は3月・6月・9月・12月に開催され、臨時議会は必要な都度開催されます。

なお、定例会や臨時会の開会日は、決定次第上島町ホームページの議会情報コーナーに掲載しています。

《上島町ホームページ <http://www.town.kamijima.ehime.jp>》

議会の活動（前号掲載分以降）

月	日	活動内容	月	日	活動内容
3	3	救急艇ゆうなぎ竣工式（出席者13名）	3	20	弓削地区工事現場視察（出席者14名）
3	6	第3回臨時会（出席者16名）	3	23	小学校卒業式（出席者15名）
		第2回全員協議会（出席者16名）	4	10	小学校入学式（出席者15名）
3	10	第1回定例会（出席者17名）	4	11	中学校入学式（出席者15名）
3	14	第1回定例会（出席者16名）	5	18	第3回全員協議会（出席者17名）
3	20	第1回定例会（出席者17名）			第4回臨時会（出席者18名）
3	27	第1回定例会（出席者16名）	5	20	議員交流会（弓削）（出席者13名）
3	17	中学校卒業式（出席者15名）			